

# 驗震時報 第七卷

## 目次

### 口 繪

白根山爆發寫真、國富・竹花報告附圖

同上 前橋測候所報告附圖

同上 梶間・高野報告附圖

昭和七年十一月新冠川河口強震、北田報告附圖

昭和八年三月三日 三陸津浪區域圖 自其一至其ノ六

三陸津浪被害寫真 自第一圖至第七十二圖

(國富、本多、鷺坂、石川、田島、竹花撮影)

同 自第七十三圖至第七十六圖

(宮城縣氣仙沼町石川寫真館撮影)

同 自第七十七圖至第八十六圖

(岩手縣盛岡測候所報告附圖)

同 自第八十七圖至第九十五圖

(青森測候所報告附圖)

同 自第九十六圖至第九十八圖

(北海道浦河測候所報告附圖)

三陸沖強震地震計記象 自其ノ一至其ノ七

三陸津浪驗潮儀記象(關口、中野報文附圖) 自其ノ一至其ノ二十一

同 (野口報文附圖) 自第一圖至第六圖

柿岡に於ける地震記象 櫻井論文附圖

能登強震被害寫真 鷺坂、竹田報告附圖

同 同上 輪島測候所報告附圖

阿蘇火山爆發寫真 熊本測候所、青木、本多、早水、報告附圖

和歌山縣東野上町地之寫真 和歌山測候所報告附圖

論 文

震源の深さを求むる方法(第二法)

地震回數の日變化に就て

國富信 一：一——一五  
篠原信 一：一——一〇

北伊豆前震に依る震波速度

異常震域(第二報)

昭和七年七月二十五日 琵琶湖附近の深發地震に就て

三陸沖強震及津浪に就て

三陸津浪に關する二三の考察

牡鹿半島は沈降しつゝありや

三陸地震の習性

三陸沖強震に依る地震縦波の速度に就て

三陸沖強震の餘震

檢潮儀に依る三陸津浪の調査報告

津浪の到達時刻に就て

長週期水平動地震計

深發地震の機構とP・S兩地震波の勢力分布に就て

鷺坂清信・二一—三五

石川高見・三〇—七〇

竹花峰夫・七一—八三

國富信一・二二—五三

本多弘吉・二五—五九

鷺坂清信・二〇—三三

石川高見・二五—三六

竹花峰夫・二七—七〇

竹本多峰弘吉・二七—八〇

關口野口鯉人吉・二八—八九

野口篤美・二九—五五

本多昌清信・三七—五〇

本多昌清信・三七—五〇

本多昌清信・三五—六〇

本多昌清信・三五—六〇

柿岡附近に於ける地鳴地震に就て

報 告

昭和七年十月 白根山爆發調査報告

白根火山踏査報告

昭和七年十一月 白根山噴火報告

昭和七年十一月 新冠川河口強震調査報告

三陸沖強震驗測結果

三陸津浪に依る被害調査

昭和八年三月三日前後の天候狀態

宮城縣下踏査報告

岩手縣下踏査報告

牡鹿半島沿岸踏査報告

昭和八年三月三日 三陸沖強震及津浪踏査報告

櫻井 德雄・三六一—三九二

四

〔國〕富信一・八三—八九

〔前橋〕前橋測候所・九一—九四

〔高野〕高野間百樹・九五—一〇二

〔北田〕北田道男・一〇三—一〇

〔本花〕本花弘吉・一九七—二三

中央氣象臺地震掛編・二五—三三

中央氣象臺豫報掛・三三—三六

〔國〕富信一・三七—三九

〔本島〕本島節弘吉・三〇—三三

〔鷺坂〕鷺坂清信・三六—三五

〔石川〕石川高見・三六—三九

三陸沖強震に伴ふ津浪調査報告

三陸沖強震津浪踏査報告(氣仙郡)

三陸沖強震津浪氣仙郡沿岸踏査概況

三陸沖強震津浪踏査報告

山田町田老村方面災害地踏査報告

三陸沖強震津浪踏査報告

三陸津浪踏査報告

踏査報告

三陸津浪岩手縣下被害報告

宮城縣下津浪踏査概要報告

坂元荒濱閑上方面踏査報告

昭和八年三月三日地震津浪調査報告(其ノ一)

昭和八年三月三日地震津浪調査報告(其ノ二)

昭和八年三月三日三陸沖強震並に津浪の北海道襟裳岬附近に於ける情況

盛岡測候所調査・七二―七六

古館金藏・二七―二八

久保田謙・二八―二九

辻芳彦・二六―二九

二宮三郎・二九―三〇

關正二・二九―三〇

金澤孫次郎・二九―三〇

金澤孫次郎・三〇―三一

盛岡測候所・三〇―三一

石卷測候所・三五―三六

石卷測候所・三七―三八

青森測候所・三九―四〇

青森測候所・三五―四八

浦河測候所長

北田道男・四九―五〇

昭和八年  
九月二十一日  
能登強震調査報告

能登強震地域踏査報告

能登強震地域踏査報告

阿蘇火山の昭和七年十月より同八年一月迄の活動に就て

岐阜縣惠那郡福岡村の噴氣に就て

岐阜縣惠那郡中津町の地之に就て

岐阜縣土岐郡駄知町に於ける不動川流域の隆起に就て

和歌山縣那賀郡に於ける地之調査報告

北海道駒ヶ岳爆發浮石流堆積層溫度觀測報告

奈良縣吉野郡十津川村字宮原の山崩報告

東京府羽田鈴木町の井戸瓦斯噴出に關する調査報告

燒山溫泉噴出の異常

雜報

六

中央氣象臺地震掛：三九三—三九七

〔鷺〕坂清信：三九八—四〇四  
竹田建二：三九八—四〇四

輪島測候所：四〇五—四〇八

〔熊本測候所長  
青木成一  
本多彪一  
早水逸雲  
技手  
技手〕

岐阜測候所長 淵本 一：四二八—四三三

岐阜測候所長 淵本 一：四三三—四三六

岐阜測候所 藤田兼吉：四三七—四三九

和歌山測候所：四三〇—四三三

函館測候所：四三三—四三六

〔箱〕田顯雄：四三七—四三九  
正司德俊：四三七—四三九

中央氣象臺羽田出張所：四三九—四四〇

新潟縣高田測候所：四四〇

茨城縣下に於ける津浪の調査

發光現象報告

神奈川縣下地震被害報告

稻妻様の光に就ての報告

もんでびで丸よりの海震報告

本吉郡唐桑村瀧濱に打ち上げられたる巨石

海震に關する報告

發光現象に關する報告

津浪前後に於ける井水の變化

海震に關するウルツプ丸よりの報告

附 錄

明治廿九年六月十五日海嘯概況報告

ステレオ地圖使用表

震央距離を求める公式の恒數表

水戸測候所：三五

筑波山測候所：三五—三五

神奈川縣測候所：三五—三五

神奈川縣測候所：三五

大阪商船株式會社：三五—三五

唐桑村小學校中井分校：三五

平安丸船長 金子文左衛門：三五—五六

：五六—五六

岩手縣氣仙郡越喜來村尋常高等小學校長 小原永太郎：五六

農 林 省：五六

岩手縣宮古測候所：五六—五六

竹 花 峰 夫：五六—五六

竹 花 峰 夫：五六—五六

昭和九年五月二十日印刷  
昭和九年五月二十五日發行

(非賣品)

編輯兼  
發行者

中央氣象臺

東京市神田區美土代町二丁目一番地

印刷者

島連太郎

東京市神田區美土代町二丁目一番地

印刷所

三秀舍